

● 地域の情報や身近な話題、
耳寄りな情報を
どしどしお待ちしております！

★ 体験生かし将来の夢を描く

平尾中学校が職場体験学習



↑ 消防服に身を包み放水訓練を体験する小川大地君

5月29日から31日の3日間、平尾中学校（今村典盟校長）は、3年生を対象とした職場体験学習を実施しました。

この体験学習は例年実施されており、働く体験を通して将来の進路計画に役立たせることを目的としています。

阿久根地区消防組合東分遣所での体験学習を自ら希望した小川大地君は、日々の消防業務や放水訓練、心肺蘇生法などの応急手当の方法などを学びました。小川君は「放水訓練は緊張したし、水圧が強くて驚いた。夢はまだ決まっていないけど、今回の体験を将来に生かしたい」と少し緊張した面持ちで話してくれました。

★ 交通安全は町民みんなの願い

ジャガイモ作戦と青オサ作戦

阿久根地区交通安全協会長島西支部（小林信正支部長）では、交通事故の未然防止を図ろうと、交通安全キャンペーン「ジャガイモ作戦」を5月3日、指江庁舎駐車場で行いました。

午前9時30分から通行車両が誘導されキャンペーンが開始。待ち構えていた参加者は「交通事故に気をつけて」「安全運転をお願いします」などと声をかけながら窓越しに蒸かしたバレイショとチラシを手渡しました。

この日使われたバレイショは、鹿児島いずみ農業協同組合（内村正男組合長）と（株）南高青果鹿児島支店（江口輝文支店長）から合わせて150キログラムが寄贈されました。

一方、4月8日には、同協会長島東支部（石橋親信支部長）が赤崎橋パーキングパークで「青オサ作戦」を実施。参加者は町特産のアオサとチラシを配布しながら、運転手らに安全運転を呼びかけました。



↑ 交通安全を呼びかけるジャガイモ作戦に参加した児童

← ドライバーに笑顔で声掛けする青オサ作戦参加者

あんなこと、こんなこと、耳より情報